

研究大学コンソーシアム

国際情報発信タスクフォース 実績報告

第1回 研究大学コンソーシアム シンポジウム

2017.12.6・東京国際交流館

座長 京都大学 国際広報室 今羽右左 デイヴィッド 甫

国際情報発信に関するプラットフォームについて

プレスリリース配信サービス：AAAS・EurekAlert! Japan Portalの運用・活用

【目的】 AAASが提供する英日でのプレスリリース
配信ポータル設立（2014年11月始動）

プレスリリースのオンライン配信サービス

- ・世界の科学記者登録数1万3千人超
- ・日本の登録済み科学記者270名超に
- ・英日のプレスリリースを配信

【活動】

- 各登録機関からの英日プレスリリース配信
- AAAS との定期的な情報交換・運用改善に関する議論
AAAS担当者とのミーティングより有効な活用について議論、その他、勉強会・カンファレンス、Japan Portal User Meetingなど開催
- Science誌及びAAASのウェブサイトにおいて、ネットワークとしての国際情報発信の活動やEA!日本ポータルの活動などが記事として紹介され、国際的にも高く評価されている（doi 10.1126/science.349.6247.488）



今年度の実績・予定

- 11月10日、今年度のEurekAlert! Japan Portal User Meeting及び第1回TF会議を実施（AAAS Brian Lin氏来日）
- TF目標「日本の研究大学機関の国際情報発信力を高めるため」
オンラインで課題・実績・人材などのテーマ共有を検討
年1、2回の国内会合とAAAS年次総会での情報交換会
- AAAS英文プレスリリース作成サービス（NRAP）
英語論文などからリリースを作成するサービスをAAASが開始
コンソーシアムとして、multi-pack割引を検討（最大3割引）
- （年度末）京都で学生ライター報告会・情報交換会開催予定